

2023年9月10日 しまねリハビリテーションネットワーク研修会

# 県央ブロックの 課題解決に向けた取り組み・ 共有したいこと

しまねリハビリテーションネットワーク 県央ブロック 理事

藤原宗貴

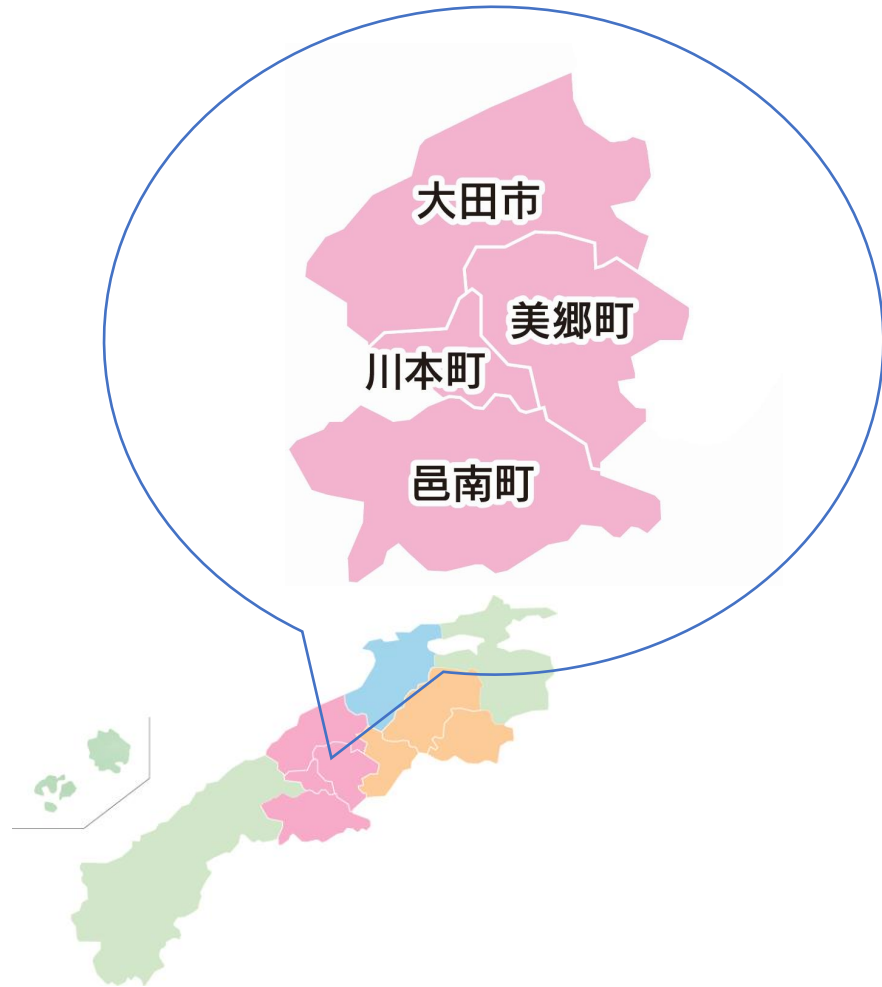
(大田市立病院 理学療法士)



しまねリハビリテーションネットワーク

SHIMANE REHABILITATION NETWORK

# 役員紹介



## 理事

藤原宗貴（理学療法士） 大田市立病院

## 役員

松浦真一（理学療法士） 社会医療法人 仁寿会

種 宏樹（作業療法士） 特定非営利活動法人はすみ振興会

小林 央（作業療法士） 大田市立病院

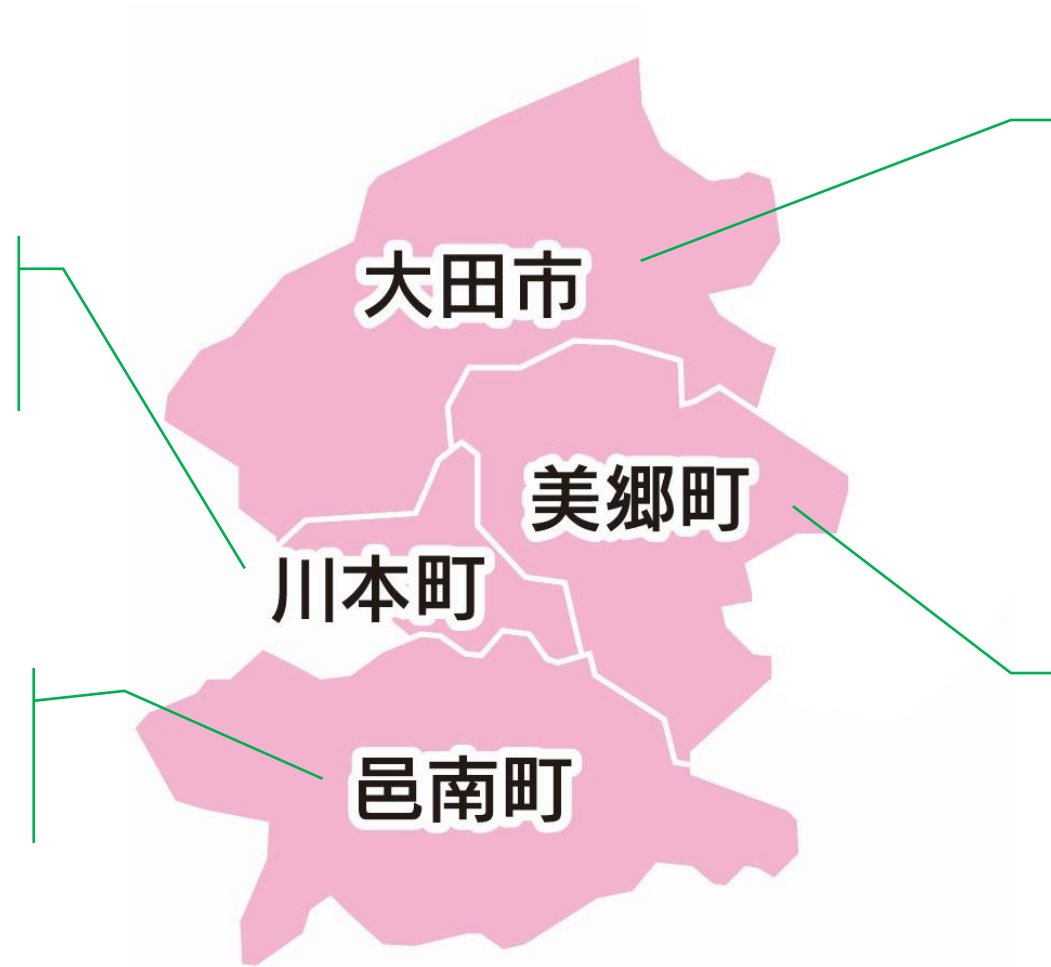
山加 忍（言語聴覚士） 加藤病院

今若哲也（言語聴覚士） 大田市立病院

# 県央ブロックの概要(人口・高齢化率)

3,226人  
(44.9%)

10,403人  
(44.6%)



34,141人  
(39.8%)

4,517人  
(47.4%)

# 県央ブロックの課題



## 2023/5/8 県央ブロック役員会

- 圏域内の介護保険事業所等にも専門職が在籍していることは認識しているが、顔とお名前が一致しない。少し見える化が進むだけでも、患者さんの引き継ぎ・情報共有等に有益では。
- 同じ圏域のセラピストの横つながりが十分でないか。若いセラピストの育成が課題であり、多職種で協力もできると良い。
- それぞれの地域の課題を共有することが必要。横のつながりを強化しつつ、地域の方々への還元できると良い。
- 他の事業所の方との連携がもう一つ。
- 共通のツールを利用した情報共有と地域に還元できることの模索。
- 災害時の対応も大切。リハ職が関わる際の連携、連絡ができる体制も必要
- 問題点、求められていることは何か？活動の焦点を絞り、広報を行っていく必要がある。
- 美郷町にセラピストがいない。美郷町の介護予防事業を実施中。サロンに参加し、講話・運動指導を行っている。現状不定期。
- 行政の中でフォローができる部分には介入していけると良い。何が求められているかを確認しておくことも大切。県央保健所の意見も共有できると良い。
- 美郷町に限らず、医療・介護の介入が少ない地域に対しての関りを探していくことも1つ。地域性の確認も含めて顔合わせや情報交換の場が必要。
- より良い地域を目指すことが一つゴール。例えば、行政や包括などにもセラピスト配置の形ができないか。

# 課題解決の基盤をつくること

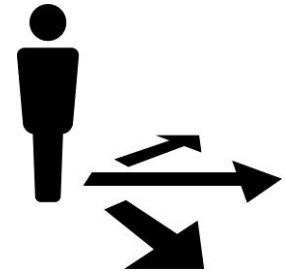
課題を解決する方策を実装



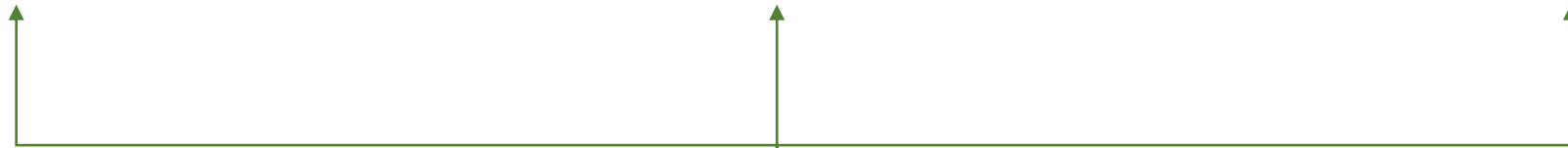
介護予防



医療介護連携



職域の確保・拡大



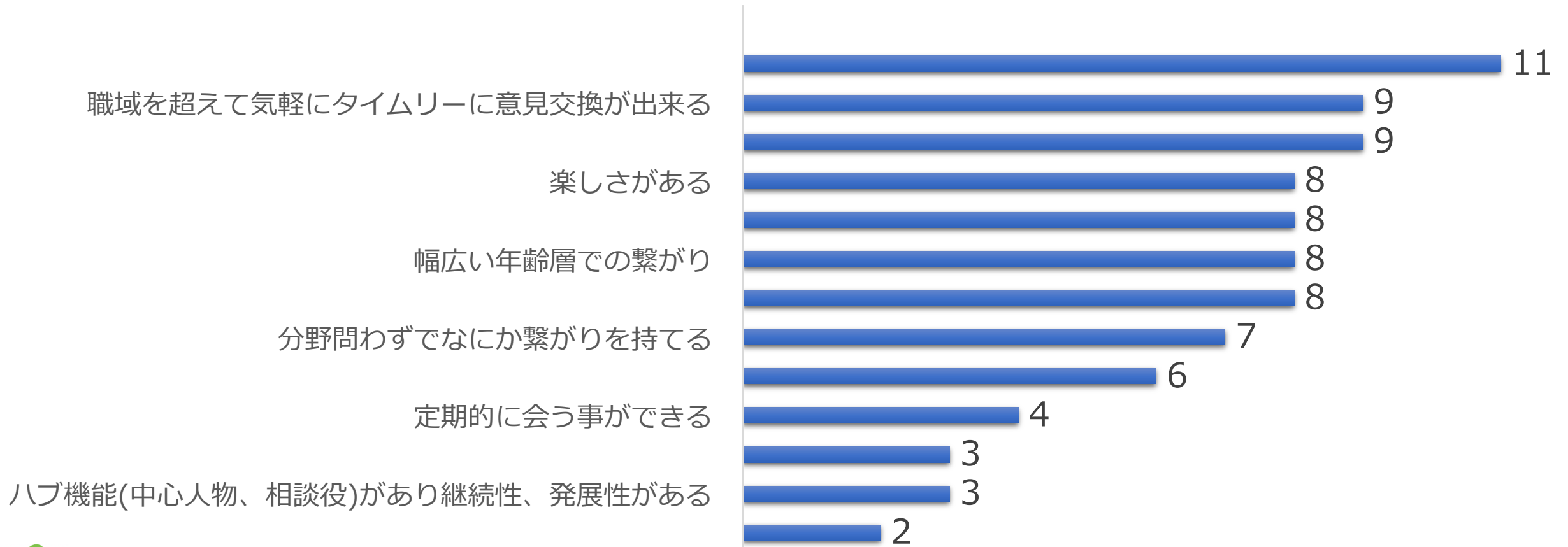
基盤はネットワーク

# ネットワークに求めるもの

2021/12/12 推進リーダーフォローアップ研修会

▶これから作っていくネットワーク。どんな機能が備わっていると良いと思いますか？

「○○がある」「○○な」といった感じで教えてください。



# 集まりやすいプラットフォームをつくるために

2023/8/5 大田+1セミナー 意見交換会

▶どんな研修会なら参加しやすい・したいと感じるのでしょうか？



## 【今回参加したきっかけ】

- ・上司からの促しで
- ・直接案内を受けた
- ・業務上必要になっているテーマだから
- ・士会役員、部員だから

## 【参加を求める上で課題・問題とを感じる点】

- ・オンラインの便利さを感じたら対面は二の足を踏む
- ・プログラムにグループワークがあると二の足を踏む
- ・県中心部での研修は遠い
- ・先進性が高いものは集まりにくい
- ・今回のテーマだと病棟勤務だったら来ない
- ・医療寄りのテーマだと集まるが介護予防に関心の低さを感じる
- ・ネットワークも結局は病院主体（東部は病院が集まりにくい）
- ・他県の大病院で勤務していたが、当時は先輩や上司に聴けば返ってくるから士会活動の必要性を感じていなかった

# 邑智+1セミナー

※本セミナーは日本理学療法士協会生涯学習ポイント・推進リーダー指定事業参加の付与対象研修会です

## 講演

### 美郷町の介護予防事業の現状とリハビリテーション専門職への期待

講師：石田 圭司 先生（美郷町役場 健康福祉課 課長）

### 邑智病院における美郷町との介護予防事業に関する報告

講師：田中 祐介 氏（公立邑智病院 理学療法士）

### 美郷町における介護予防事業の実践と課題

講師：松浦 真一 氏（加藤病院 理学療法士）

## 日時

11月5日(日) 09:30～12:00（受付09:15～）

## 会場

みさと館(島根県邑智郡美郷町粕淵168)

## 参加費

無料



↑お申込みはこちらから↑  
申込期限：10月28日（土）まで



しまねリハビリテーションネットワーク

SHIMANE REHABILITATION NETWORK



# 連携するから、できる

共に学ぶ

何が求められているか・認知度を高めるために

共に動く

足を運んで顔を見る 良いものは持ち帰る

共に育て・支える

働きたくなる・雇用したくなる

